

普及情報

分類名[草地飼料]

ソルガム奨励品種「秋立」「高糖分ソルゴー」

畜産試験場

1 取り上げた理由

市販されているソルガムの中から，畜産試験場において検定を行った結果，成績優秀であった品種を奨励品種とする。

2 普及情報

1) 秋立(全農)

- ・タイプはソルゴー型で早晩性は晩生である。
- ・高消化性遺伝子 bmr-18 (褐色中肋) を持ち，茎葉部の繊維の消化率が高い。
- ・乾物収量はソルゴー型としては中程度であるが，高消化遺伝子を持つ系統としては多収。
- ・耐倒伏性は優れている。
- ・紫斑点病には罹病性である。

2) 高糖分ソルゴー(雪印種苗)

- ・タイプはソルゴー型で，早晩性は中生である。
- ・乾物収量はソルゴー型としては中程度である。
- ・耐倒伏性はやや倒伏しやすい。

3 利用上の留意点

- 1) は種は5月中旬から6月下旬までに行う。
- 2) は種量は両品種とも条播では1.5～2kg/10a，散播で4kg/10aである。

(問合せ先：畜産試験場草地飼料部 電話 0229-72-3101)

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

飼料作物・牧草適応品種の選定 ソルガム (平成13年～16年)

2) 参考データ

表1 生育特性

品 種	発 芽	初 期	発芽～出穂 日 数	稈 長 (cm)	稈 径 (mm)
	良 否 (1-9)(注1)	生 育 (1-9)(注1)			
秋 立	8.0	5.0	93	220	16
高糖分ソルガム [*]	8.7	5.0	84	245	18
Sugar Graze (標準)	8.7	5.0	89	248	15

(注1) 出芽良否, 初期生育は極良を9, 極不良を1とする評点法。

(注2) H14-H16(3カ年)の平均値, Sugar GrazeはH14-H15の平均値。

表2 乾物収量, 病害・倒伏程度

品 種	乾物収量 (kg/10a)	乾物率 (%)	紫斑点病 (1-9)(注1)	倒 伏 (%)	
				H15	H16
秋 立	1710	26.7	2.9	8.3	5.0
高糖分ソルガム [*]	1982	26.8	2.3	31.7	26.6
Sugar Graze (標準)	2097	27.5	3.0	45.0	-

(注1) 被害程度と被害面積に応じて無を1, 甚を9とする評点法。

(注2) H14-H16(3カ年)の平均値, Sugar GrazeはH14-H15の平均値。

表3 平成16年供試品種生育特性・収量の比較

品 種	稈 長 (cm)	乾物収量 (kg/10a)	糖度 ^(注1)	倒 伏 (%)	出芽～出穂期 日 数	収穫日	収穫時
							熟 度
ゴ-ルト [*] ソルガム [*]	285	1409	8.5	25	63	9/1	乳熟中期
ビッグシュガ-ソルガム [*]	328	2677	12.0	10	108	10/13	開花期
高糖分ソルガム [*]	265	1856	13.7	27	77	9/14	乳熟中期
高消化ソルガム [*]	245	1039	6.8	43	63	9/1	乳熟中期
葉月	246	986	6.4	25	59	9/1	乳熟中期
秋立	214	1699	13.6	5	85	10/1	乳熟後期
BMR サイト	255	1417	6.5	5	59	9/1	乳熟中期

(注1) フリックス糖度計で, 稈長の1/2部位を測定。

3) 発表論文等

なし